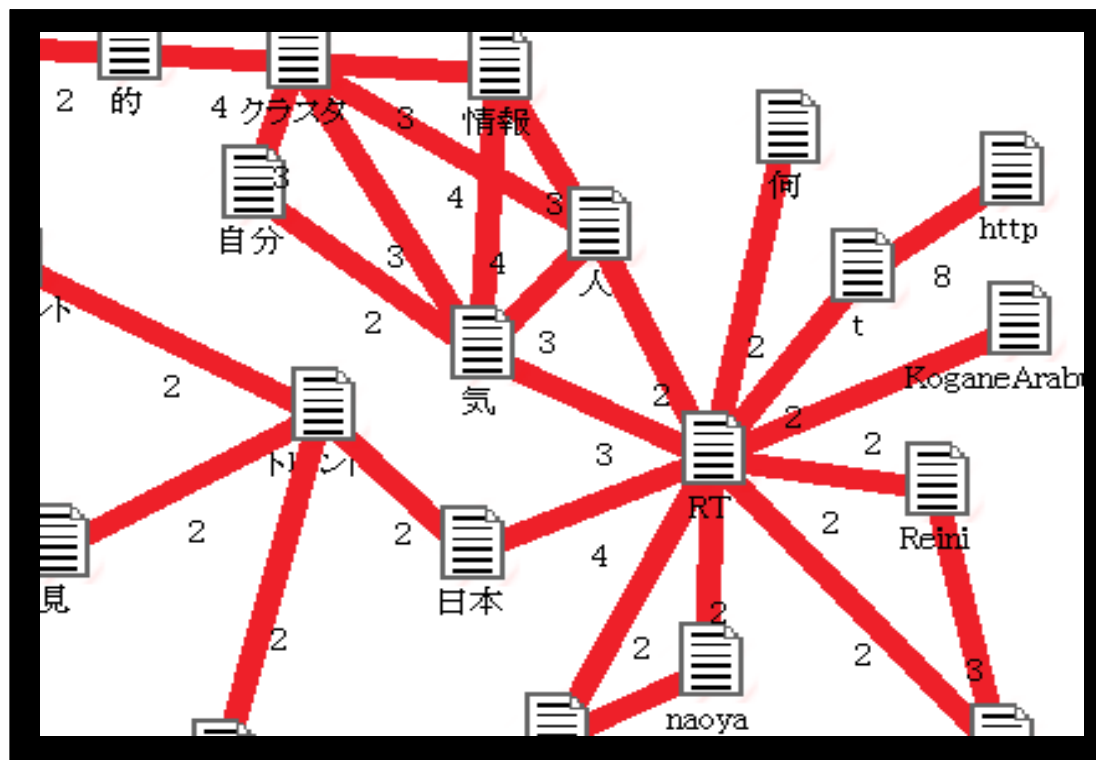


# 知識解析・表現・共有ツール

## Brain Peeper 使用マニュアル

2013/04/24 作成

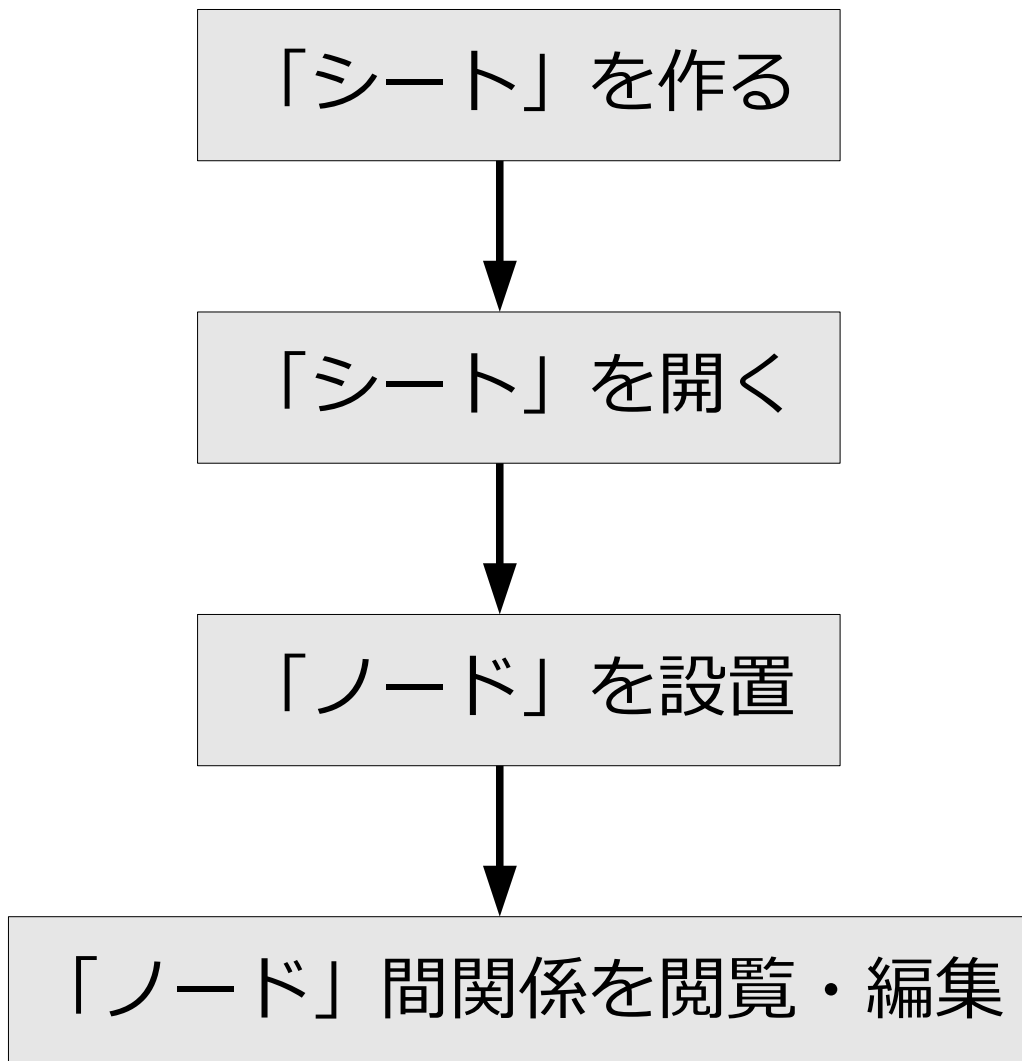


### はじめに

大量の情報が行き交う現代社会において「自分の世界を広げるうえで有効な人やモノを見抜くこと」「自分の持っている洞察や知識を整然と管理すること」「自分の知識や洞察を他者へ素早く適切に伝達すること」すなわち知識の解析・表現・共有の重要性と困難さがますますあがってきています。

これらを一括して可能にするツールとして私たちはこのツールを製作しました。このツールの構想の背景にある考えは「知識は言葉と言葉の接続関係として表現できるはずだ」という考えです。このツールを使ってユーザーの皆様が多量の情報を意のままに乗りこなしていただければ幸いです。

# 使用の流れ



ブレインピーパーでは知識の集まりを「シート」として管理します。「シート」は言葉を「ノード」として含んでいます。

ユーザーはシートを

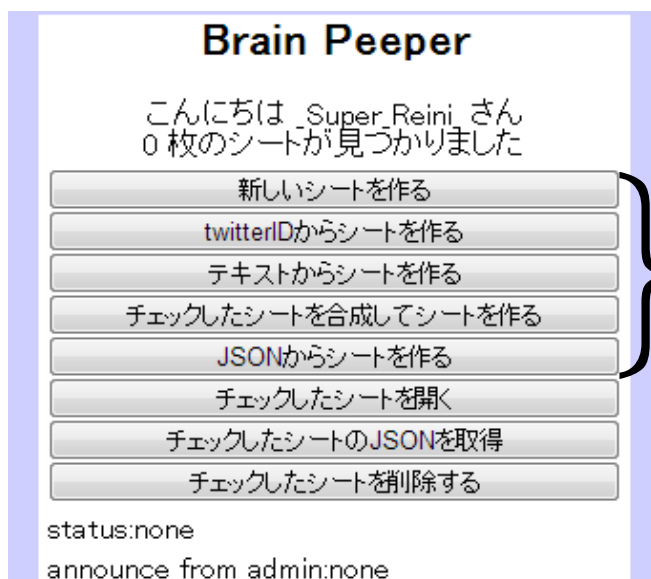
①自分でノードを組み上げて

あるいは

②インターネット上の情報から自動生成して作ります。

こうして作成したシートをユーザーは閲覧しながら編集していきます。

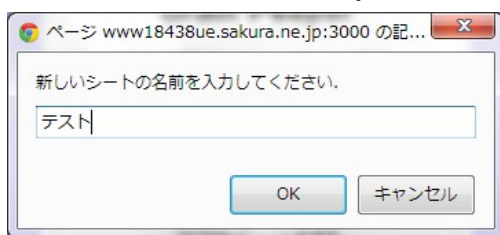
# シートの作り方



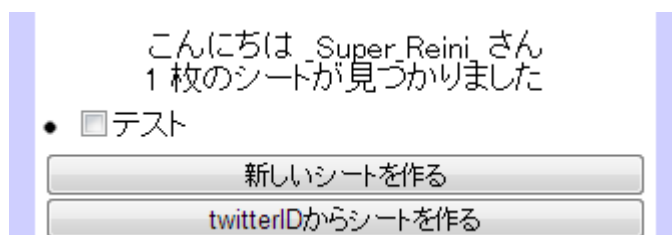
メインメニュー

} シートの作成

## ① 新しいシートを作る



シートの名前を指定



ノードが root のみのシートが作られる

## ② twitterID からシートを作る

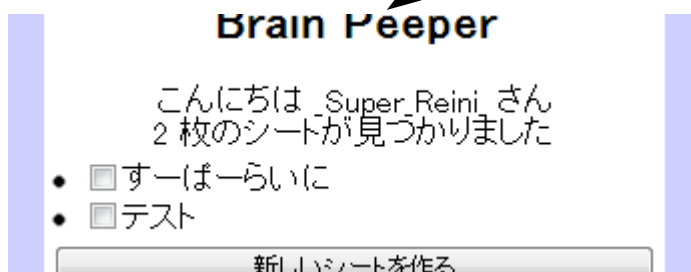


最新 200 ツイートを解析する ID を指定

→ 待つ →  
(10 秒程度)



シートの名前を指定

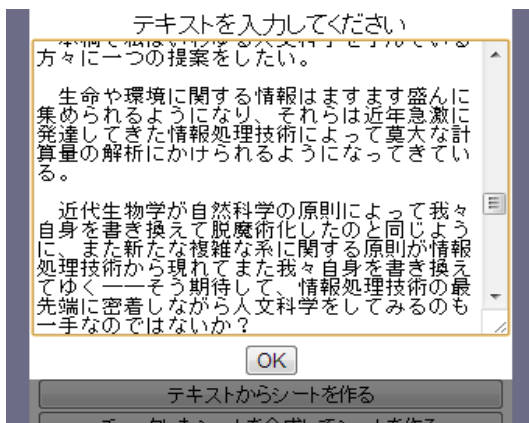


ツイートから自動生成されたシートが作成される

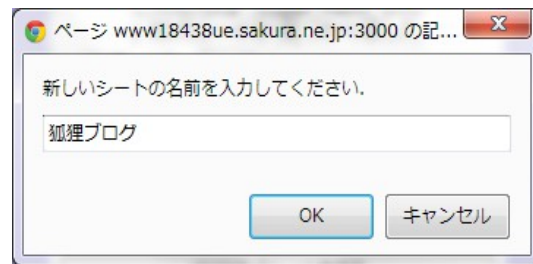
自動生成の際の規則：

- ① ツイートを文章単位に分ける
- ② 文章を TinySegmenter (<http://chasen.org/~taku/software/TinySegmenter/>) で分割
- ③ 言葉間の共起回数をカウントする
- ④ 共起回数 2 回以上の場合にシートに関係を登録

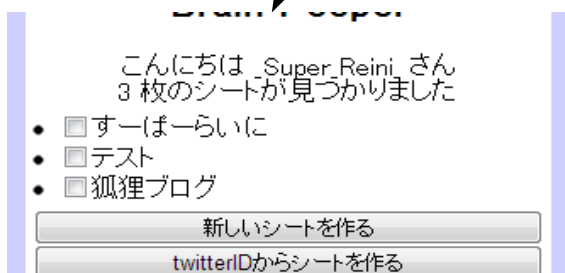
### ③ テキストからシートを作る



解析したいテキストを入力



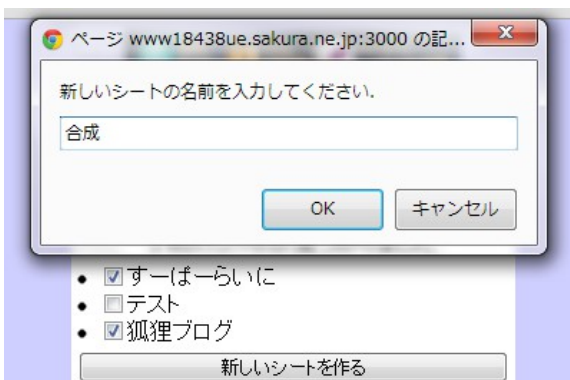
シートの名前を入力



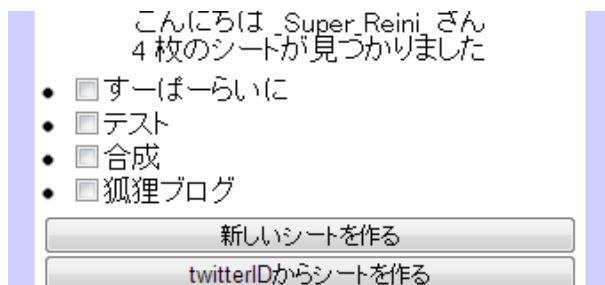
シートが作成される

※ テキストからシートを自動生成する規則は②と同じ

### ④ チェックしたシートを合成してシートを作る

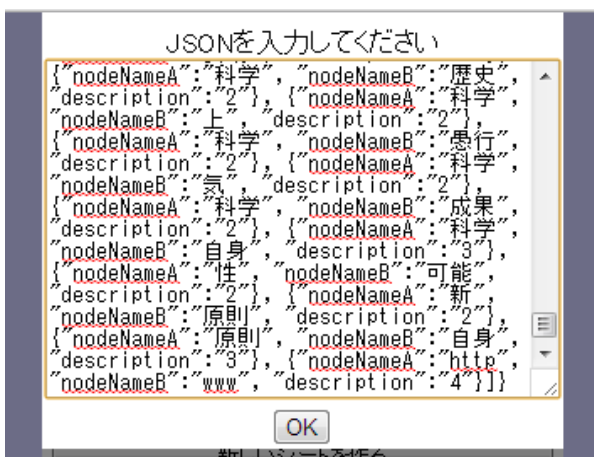


合成するシートにチェックを入れて  
作成するシート名指定

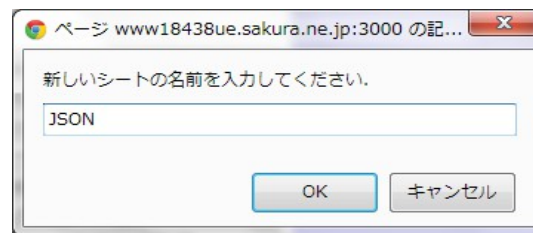


シートが作成される

### ⑤ JSON からシートを作る



JSON データを入力



シート名を指定



シートが作成される (図は略)

# シートを開く

- テスト
- 合成
- 狐狸ブログ
- JSON

新しいシートを作る

twitterIDからシートを作る

テキストからシートを作る

チェックしたシートを合成してシートを作る

JSONからシートを作る

チェックしたシートを開く

チェックしたシートのJSONを取得

開くシートにチェックを入れて  
ボタンを押す

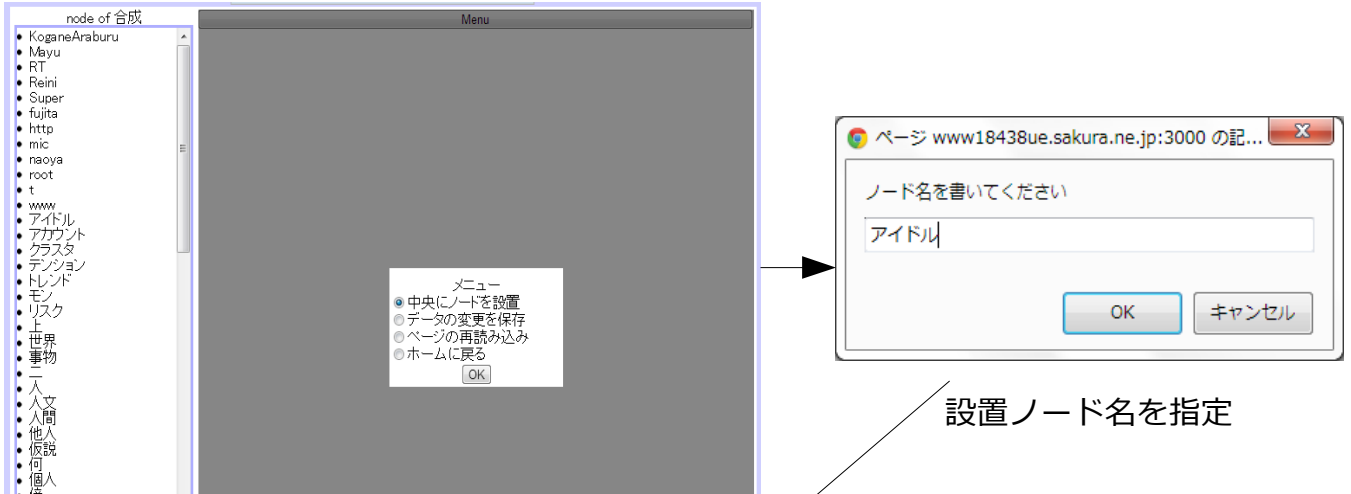
登録されている単語一覧

The screenshot shows a window titled "node of 合成". On the left, there is a scrollable list of words: KoganeAraburu, Mayu, RT, Reini, Super, fujita, http, mic, naoya, root, t, www, アイドル, アカウント, クラスタ, デンジョン, トレンド, モン, リスク, 上, 世界, 事, 物, 二, 人, 人, 文, 人間, 人, 他, 飯, 説, 何, 個人, 倍, 処, 理, 出, 刺, 激, 前, 原, 則, 可, 能, 性. A large bracket on the left groups this list under the text "登録されている単語一覧". On the right, there is a large dashed-line box labeled "描画エリア" (Drawing Area). Above this area is a "Menu" bar. An arrow points from the "Menu" bar to the text "シートメニュー" (Sheet Menu). Below the drawing area, the text "シートが開かれる" (Sheet is opened) is visible.

シートが開かれる

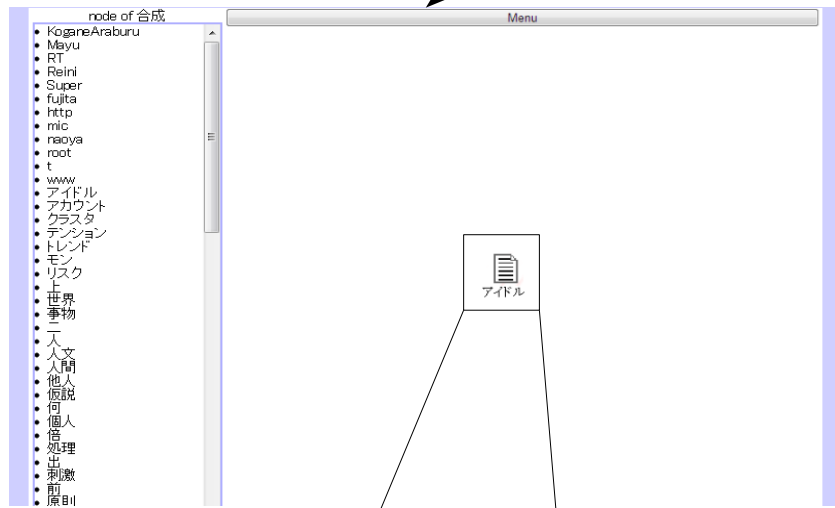
シートを作成したらそれを開き、単語を表示して、言葉と言葉の間の関係を可視化・編集していく。

# ノードを設置



シートメニューを開く

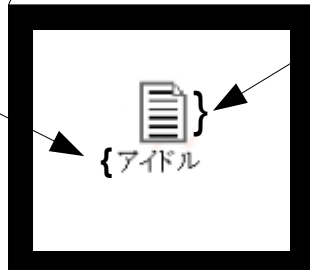
設置ノード名を指定



ノードが設置される

ここをクリック(タッチ)すると  
ノードメニューが開く

ここをドラッグすると  
ノードが移動する

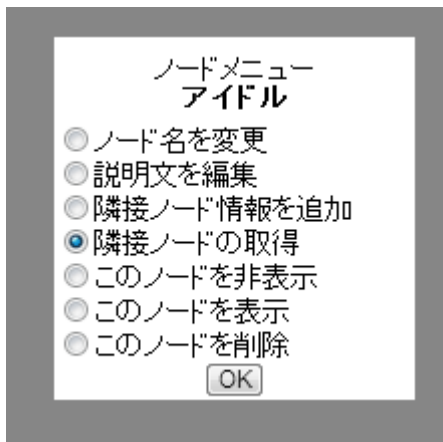


ノードメニューを開いて、知識を可視化&編集していく

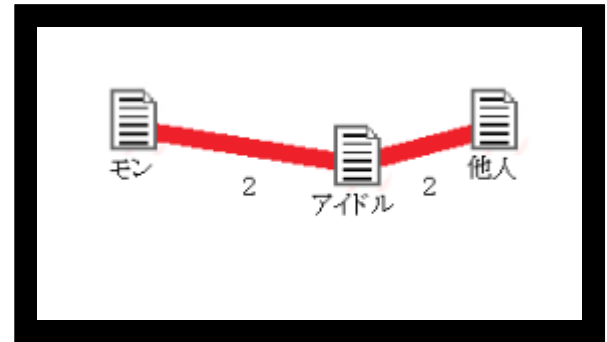
編集した結果を保存する場合はページを閉じる前に  
シートメニューから「データの変更を保存」を選ぶ

# ノード間関係を閲覧・編集

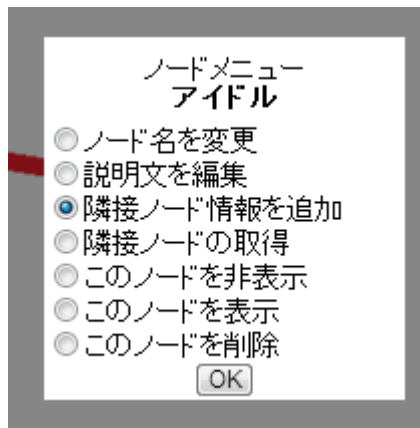
( 基本的な機能の紹介 )



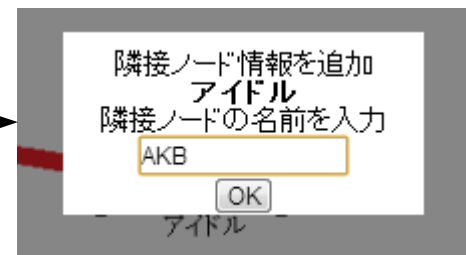
「隣接ノードの取得」を選択



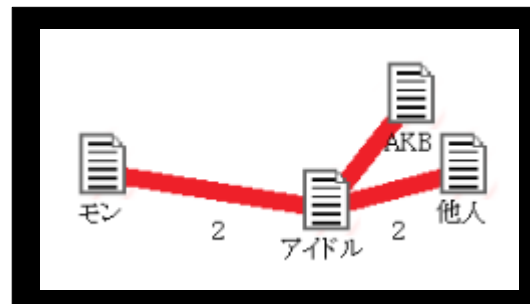
隣接ノードが表示される



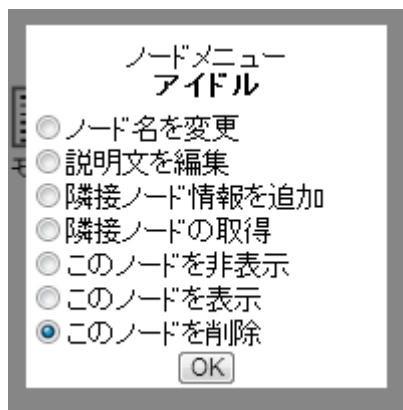
「隣接ノード情報を追加」を選択



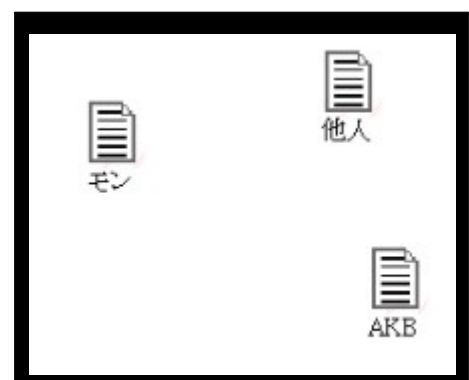
ノード名を入力



入力したノードが追加される



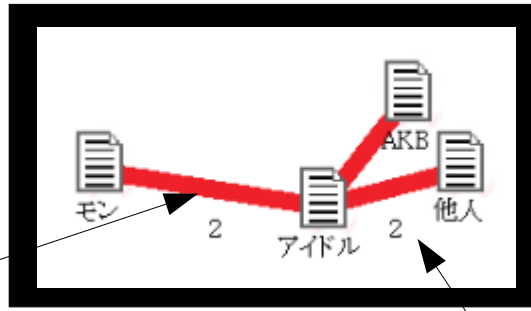
「このノードを削除」を選択



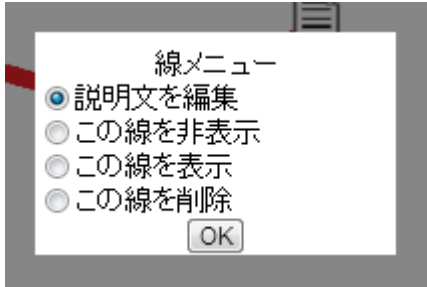
ノードが削除される

※ 可視化部分は enchant.js で実装しています

線をクリック(タッチ)すると線メニューが出てくる

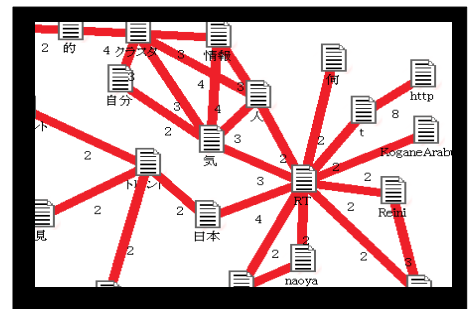
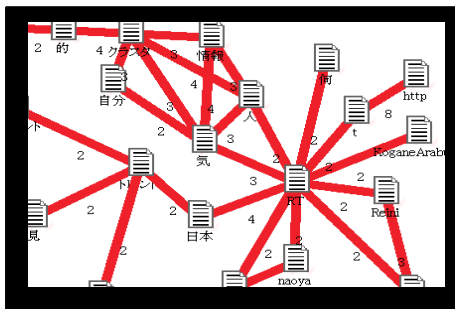


自動生成された線の下に書かれた数字は解析したときにカウントされた共起の回数



線メニュー

# 知識の共有

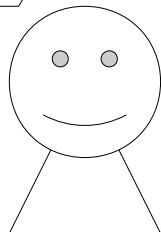


メインメニューから「チェックしたシートのJSONを取得」を選択し、JSONをファイルに保存

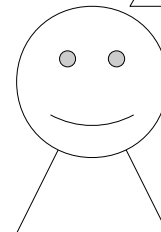
メインメニューの「JSONからシートを作成」のJSONにファイルの中身をそのまま入力

JSON  
ファイル

JSON  
ファイル



JSON ファイルを共有したい人に転送



知識は JSON 形式でネット上に保存されているので、JSON ファイルを共有することで知識が共有できます。